



2025 年 10 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社 WOLVES HAND
代表者名 代表取締役 CEO 兼 COO 北井 正志
(コード：194A、東証グロース市場)
問合せ先 執行役員 CFO 田中 哲生
(TEL. 06-6599-9106)

甲陽ケミカル株式会社との獣医療分野における 新たな抗がん剤に関する共同研究契約締結のお知らせ

当社は、2025 年 10 月 24 日開催の経営会議において、以下のとおり、甲陽ケミカル株式会社（以下、甲陽ケミカル）（所在地 大阪府大阪市北区 代表取締役会長 赫太郎）と獣医療分野において新たな抗がん剤の研究開発に係る共同研究契約を締結することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

1. 本共同研究契約締結の理由及び研究開発の内容

1987 年に担がんマウスを用いた実験において、6 量体キチンオリゴ糖 (NACOS6) を腹腔内投与することにより抗がん作用があることが報告されており、2014 年に甲陽ケミカルが作製した 2 量体から 6 量体キチンオリゴ糖を含む複合体を担がんマウスに経口投与した結果、がん腫瘍の縮小が起こることが報告されています。しかし、その中に含まれる NACOS6 量はわずか 10%であり、抗がん剤の製品化には NACOS6 の含有量が多いキチンオリゴ糖複合体の開発が求められていました。

今回、甲陽ケミカルは NACOS6 含有量が 60%以上のキチンオリゴ糖複合体の開発に成功され、この新規開発したキチンオリゴ糖複合体を用いた犬猫の自然発症がん腫瘍への有効性検証を当社が実施する共同研究契約を締結することとなりました。

今回開発された新しいキチンオリゴ糖複合体は、天然由来であるため安全性が高く、体内で分解されるため、従来の抗がん剤と比較して副作用はほとんどないと考えられており、従来の抗がん剤とは根本的に異なる画期的な抗がん剤になるものと期待しております。

本契約において、当社は全国に展開する動物病院の獣医を中心とした臨床基盤および治験機会をより効果的かつ効率的に活用し、多額の資金を調達することなく新たな動物医療の収益の拡大につなげるとともに、引き続き、化学療法、免疫療法、放射線療法分野等、がん治療の発展に貢献してまいります。

2. 共同研究の相手先の概要

(1)	名 称	甲陽ケミカル株式会社
(2)	所 在 地	大阪府大阪市北区太融寺町 1-17 (梅田アスカビル)
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役会長 赫 太郎
(4)	事 業 内 容	キチン、キトサン、キチンオリゴ糖、キトサンオリゴ糖、グルコサミン等の製造・販売ならびに研究開発
(5)	資 本 金	80,875,000 円
(6)	設 立 年 月 日	1974 年 2 月 20 日
(7)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係
		記 載 す べ き 事 項 は ご ざ い ま せ ン。
		人 的 関 係
		取 引 関 係
		記 載 す べ き 事 項 は ご ざ い ま せ ン。

※「大株主及び持株比率」、「当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態」については、相手先の意向を踏まえ、開示を差し控えさせていただきます。

3. 日程

(1) 経営会議決定日	2025年10月24日
(2) 契約締結日	2025年10月24日
(3) 臨床治験開始日	2025年11月中旬(予定)

4. 今後の見通し

本件による当社業績への影響は軽微であります。今後、開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上